

## 腹腔鏡補助下腔式子宮全摘術を受けられる

## 様の入院計画表

## (患者ID: )

岡山赤十字病院 病棟( ) ( )科 主治医( ) 受持ち看護師( )

) 平成 年 月 日 患者様署名(代理人署名)( )

	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日	月日
	入院日	手術前日	手術当日 手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
達成目標	手術・麻酔について知っている。			鎮痛剤を使用して痛みがコントロールできる。	創部にトラブルがない。歩行ができる。	排尿困難がない。	身の回りのことができる。		退院後の生活の注意点について知っている。	
説明	医師	・病状・手術について主治医が説明します。 ・麻酔科医の手術前の訪問があります。	必要物品 ・T字帯:1枚 ・バスタオル:1枚 ・ナプキン(普通の日用:1パック) ・ティッシュペーパー:1箱	・手術直後、主治医より家族の方に手術についての説明があります。(4階のディルームでお待ちください。)					今後の日常生活についてお話があります。	
	薬剤師	・薬剤師からの薬の説明があります。								
	看護師	・入院生活・手術について、看護師が説明します。 ・手術室看護師の手術前の訪問があります。							退院後の生活についてお話があります。	
検査	・隨時、血圧、脈拍、体温を測ります。				・採血があります。				・採血があります。	・採血があります。
処置 薬剤	・眠前に下剤の内服があります。 ・眠前に下剤の内服があります。	・15時に下剤の内服があります。 ・手術衣に着替えます。 ・血栓予防のストッキングをはきます。 ・午前中に点滴をします。	・毛剃りがあります。 ・臍処置があります。 ・手術衣に着替えます。 ・血栓予防のストッキングをはきます。 ・午前中に点滴をします。	・手術中より点滴をしています。 ・痛みがある場合、鎮痛剤を投与します。 ・酸素吸入をすることがあります。 ・血栓予防の注射をします。	・腔に入っているガーゼを抜きます。 ・夕方まで点滴があります。 ・血栓予防の注射があります。	・点滴があります。 ・腔に入っている管を抜きます。 ・血栓予防の注射があります。			・創部確認があります。	
安静度	・自由です			・床上で足の曲げ伸ばしをしたり、体の向きを変えてください。	・歩くことができます。 歩き始めはしっかり足のマッサージや屈伸運動をしましょう。 合併症を予防するため、できるだけ動きましょう。					
排泄	・トイレへ歩いて行ってください			・尿の管が入っています。	・歩けるようになったら尿の管を抜きます。ウォシュレットトイレをご使用ください。					
食事	・普通食ができます。		・麻酔科医師より絶飲食についての説明があります。	・絶飲食です。(口渴がある場合はうがいをしましょう。)	・朝から水分がとれます。 夕方より全粥が出ます。	朝から普通食になります				
清潔	・シャワーができます。		・朝シャワーができます。		・タオルで体を拭き、着替えます。	・体を拭いて着替えます。	調子がよければシャンプーができます。	・許可があればシャワーができます。		

入院計画表はおよその目安です。状態、状況により多少変更がありえることをご了承下さい

栄養管理の必要性 : 有 • 無(どちらかに○)

総合的な機能評価 : 自立 • 一部介助 • 全介助

岡山赤十字病院 開始年月:H14.10 改正年月:H25.8